

統計講座について

長谷川先生の統計講座 1 回目は 2 月 26 日に終了いたしました。何人の方が参加してくださるのか心配でしたが、16 名の会員のかたがお越しくださいました。

長谷川先生が噛み砕いてお話を進めてくださいましたので、これまで統計について勉強されたことがない方もスムーズに入っていけたのではないかと思います。

経済学はお金を、法学は法律を対象としていますが、統計は何を対象としているのでしょうかという質問に「はて、何だろう？」と思いました。統計が扱うものはデータでした。そしてデータ (data) が複数形だったなんて・・・datum (情報、資料) の複数形だったのです。

このような統計のひろーい外側から説明してくださり、質的データや数値で表現されていて四則計算のできる量的データのお話になり、様々な尺度についてのお話となりました。最後にいただいた資料 (当日使われたパワーポイントのコピー) の質的データと量的データの尺度の図はとても分かりやすいものでした。

縦棒グラフ、横棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、レーダーチャート等のグラフについての説明と作成するときの注意点などの説明のあとこの日の講座の核心であるデータの整理・代表値・散らばりに入っていました。ここで実際にエクセルを使ってヒストグラムを作成したり、代表値を求めたりしたのですが、私はエクセル操作に精通していないため先生の速さについていけなくなりました。家に帰り復習しながら一つ一つ表やグラフを完成させましたが、長谷川先生はちゃんとできるように練習問題を作ってくださいました。受講された方々は、復習されましたか？

わからないことを質問しますと長谷川先生は丁寧にお答えくださいます。私はメールで 2 点質問しました。先生も最後は少しかけ足になったとおっしゃっていて、2 回目の最初に振り返りの時間を取ってくださるとのことでした。色々と質問しておく方が先生もどの部分の理解が不十分だったかわかってくださいますので、遠慮なくお尋ねしましょう。河端さんにメールしてくださいましたら、河端さんが長谷川先生に転送してくださいます。

2 回目の内容は下記のように長谷川先生から伺っています。日時とともに記します。多くの方のご参加をお待ちしています。

また、ノートパソコンを持っておられる方はご持参ください。演習用のファイルを講座が始まるまでにとりこんでいただきます。ノートパソコンをお持ちでない方は USB メモリをご持参くださいましたら、演習ファイルをお渡しできます。

日時：4 月 9 日 (日) 13：30～16：50

会場：西宮市民会館 403 号室

テーマ：音楽療法研究における統計解析の活用

講義概要：第 2 回では第 1 回の内容を基本に、実際の音楽療法研究場面を想定して、音楽療法の効果を統計解析で確かめる方法を学びます。適切な統計解析を行うことで、より明確に結果を記述することができます。そして、統計解析の結果をどのように文章に記述

していくのか、またどのように解釈（考察）していくのかを考えます。

1 コマ目 13：30～15：00

音楽療法の効果を統計解析で確かめる

検定の考え方

帰無仮説と対立仮説、有意水準（パソコンを使った演習あり）

適切な検定法を選ぶ

2 コマ目 15：20～16：50

統計解析の結果を記述する

統計学的有意と科学的有意義の違い

受講料：3500 円

以上です。

統計は難しいとバリアをはらずに飛び込んでみませんか？

お待ちしております。

山田由紀子